取扱説明書

衣類乾燥機

T 4224 C

事故や障害を避けるために、本機を取付けご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになることが大切です。

M.-Nr.06 217 370

環境保護についての注意

梱包材の始末

輸送時の保護用の詰物は、廃棄する際に環境への影響が少ない材質を使用しており、リサイクルすることができます。

プラスチックの包装や袋は確実に安全に処分し、乳幼児に近づけないでください。窒息する恐れがあります。

これらの梱包材はリサイクル用に資源ごみとして処分し、廃棄処分や焼却処分は避けてください。

使用済み器具の廃棄処分

使用済みの器具には、再生利用やリサイクル可能な材質が含まれています。お住まいの地域のリサイクルの制度については、販売店、各地のごみ収集センター、廃品処理業者にお問い合わせください。

処分前の保管中は、お子様への危険がないようご注意ください。

■ 廃棄するまでの間は電源プラグを引き抜き、プラグ部分が使えないようにしておいてください。さらに電源コードの本体側の根元を切断して、誤って使用することができないようにしてください。この作業は必ず有資格者が行ってください。

節電のためのヒント

■ 洗濯物は十分に脱水してから乾燥ドラムに入れてください。

脱水を十分に行えば、その分だけ乾燥に必要な電力と時間を節約できます。

■ 乾燥ドラムに入れる洗濯物は、使用するプログラムに最適な量を守ってください（「プログラム一覧表」を参照）。

量が少なすぎると不経済です。逆に、量が多すぎると十分に乾燥できず、衣類にしわがつきやすくなります。

■ 乾燥時間と消費電力を節約するため、運転を開始する前に次の点を確認してください。

– 本機を設置した部屋の換気は十分ですか?

– 糸屑フィルターに糸屑が溜まっていませんか?

目次

目次

本機を初めてご使用になる場合は、事故や障害を避けるために、必ずこの説明書をお読みください。本書には、本機を正しく安全にお使いいただくための注意事項と、実際のご使用やお手入れに関する重要な情報が記載されています。
事故および本機の損傷や故障を防止するために、必ず本書をお読みください。本書は大切に保管し、初めてお使いになる方はあらかじめ本書の内容を十分に理解するようご注意ください。この製品を譲渡する場合は必ず本書を添付してください。

正しい使用方法

このタンブラー乾燥機は衣類専用です。特に、乾燥機の使用が可能であることが取扱表示ラベルに明記されている衣類で、洗剤で水洗いを済ませた衣類に限ります。タンブラー乾燥機で衣類の汚れを落とす"ドライクリーニング剤"をご使用になる場合は、洗剤の説明書をよく読み、お客様ご自身の責任においてご使用ください。本機をその他の目的で使用することは、事故や故障を招く危険性があります。不適切な用途または操作による損傷や故障は、保証対象外となります。

本機は玩具ではありません。ケガや事故防止のため、お子様が本機および本機のそばで遊んだり、操作パネルを触ったりすることのないようご注意ください。お年寄りや介護を要する方が使用する場合は、他の方が十分に注意してください。

⚠ 警　告

設置およびメンテナンス上の注意

誤った設置や接続による損傷については製造者責任は負いません。

床面強度が十分であり、できるだけ湿気の少ない場所に水平に設置してください。

本機の電源プラグをコンセントに差し込む前に、データプレートの電源情報（適用ヒューズ、定格電圧、周波数）がご使用の電源に適合しているか確認してください。不明な点がある場合は、電気工事の有資格者にお問い合わせください。

必ずアースを取り付けてください。
故障や漏電の時に感電する恐れがあります。（電気工事士の有資格者が第3種接地工事をするよう法令で定められています。）

電気工事はすべて電気工事設備基準に準じて行って下さい。床面強度が十分であり、できるだけ湿気の少ない場所に水平に設置してください。

本機の電気系統についての安全が保障されるためには、各地域の規格に準拠した有効な接地（アース）機構と本機との間に、導通が確保されていなければなりません。これは製品を安全にお使いいただくための基本条件であり、この条件が満たされているかどうかを定期的にチェックすることが最も重要です。不適切な接地工事による問題（感電事故など）は、保証対象外となります。

安全上のご注意

⚠ 警　告

本機をコンセントに接続する場合は、延長コードを使用せず、電源プラグをコンセントに直接差し込んでください。延長コードを使用した場合は、本機の安全性が確保されず、感電や過熱などによる事故などが発生する場合があります。

本機は現行の安全基準に準じて製造されています。正規の修理技術者以外が本機の修理、改造、分解を行うと、ご使用時に想定外の問題が発生する恐れがあり大変危険です。そのような修理によって生じた損害は、保証対象外となり、いかなる人体的損害についても製造者責任は負いません。修理が必要な場合は、必ずミーレの販売店または指定サービス店にご連絡ください。また、お手入れや修理・点検の際には、電源が切ってあることを確認してください。

浴室や風雨にさらされる場所など湿気の多い場所には設置しないでください。（感電・火災・故障・変形の恐れがあります。）

必ず以下の方法で電源を遮断してください。
－ スイッチを切り、コンセントからプラグを引き抜く
－ 主電源のスイッチを切る
濡れた手で抜き差ししないでください。（感電やケガをすることがあります。）

お手入れの際などに、本体各部に水をかけないでください

⚠ 警　告

長期間ご使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。（絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。）

脱水ドラムが完全に止まるまでは、危険ですから絶対に手を入れないでください。特にお子様にはご注意ください。ゆっくりした回転でも洗濯物が手にまきついてケガをする恐れがあります。

本機を水道に接続するときは、必ず新しいホースキットをご使用ください。古いホースは使用しないでください。ホースが傷んでいたり、穴が開いたりしていないか定期的にチェックしてください。水漏れや水漏れによる損傷を防ぐため、適切な時期にホースを交換してください。

故障した部品を交換する場合は、必ずミーレの純正交換部品を使用してください。本機の安全基準は、純正部品が正しく装着されている状態でのみ保障されます。

電源コードに損傷がある場合は、危険防止のため、ミーレ指定のサービスエンジニアが交換を行う必要があります。

害虫が発生しやすい地域でご使用になる場合は、本機および設置場所の周囲を常に清潔に保つよう十分にご注意ください。害虫による損傷や損害は、保証対象外になり、製造者責任は負いません。

警　告

使用環境

本機は、船舶での使用、およびトレーラーハウスや航空機などの移動性の環境での使用を考慮して設計されたものではありません。ただし、適切な資格を持つ専門技師による危険性評価で問題なしと判断された場合は、このような環境で使用しても差し支えない場合があります。

本機を、糸屑フィルターを取り付けずに使用したり、フィルターが損傷または目詰まりした状態で使用したりしないでください。

糸屑フィルターを水洗いした後は、完全に乾かしてから取り付けてください。
湿った糸屑フィルターを取り付けて乾燥運転をすると、本機の誤動作や故障を招く危険性があります。

熱交換器を取り付けずに本機を使用することは絶対に避けてください。

室温が氷点下か氷点近くまで下がることのある部屋には、本機を設置しないでください。 室温が低すぎると、本機が始動しにくくなります。 また、コンデンサーによって集められた水分（凝縮水）が排水ポンプ、ホース、および排水タンク内で凍結すると、本機の損傷や故障の原因になります。

凝縮水を排水タンクに溜めずに排水ホースで排出する場合は、ホースの先端が排水口や洗面台から外れないように固定してください。 水が床に流れ出すと、室内の汚損や事故、本機の故障などを招く恐れがあります。

警　告

凝縮水を飲用しないでください。
人やペットなどが飲むと健康を害する危険性があります。

本機の周囲をこまめに掃除し、ほこりや糸屑を溜めないようにしてください。
ほこりが長期にわたって本機の内部に取り込まれるうちに、熱交換器がほこりで詰まって機能しなくなることがあります。

本機の周囲をこまめに掃除し、ほこりや糸屑を溜めないようにしてください。

ご使用後は必ず本機のドアを閉めてください。これは、次のような危険を防止するために重要です。

- お子様が乾燥機の上によじ登る、内部に入りこんだり、物を隠したりする
- 本機をミーレ洗濯機の上で２段積使用の場合、扉で頭等にケガをする
- ペットやその他の小動物が内部に侵入する

本機のドアの上部に腰掛けたり、ドアに寄りかかったりしないでください。 本体が転倒する恐れがあります。

安全上のご注意

⚠ 警　告

次のような衣類を乾燥させると、発火または引火する危険性があります。

- ゴム、ウレタンフォーム、または類似素材が多く使われている衣類
- 引火性のクリーニング溶剤で洗濯した衣類
- ヘアカラー、ヘアスプレー、除光液またはそれに類するものが付着した衣類
- 詰め物や中綿が入った製品（クッションやジャケットなど）で、ほころびや破れ目のあるもの。乾燥中に詰め物や中綿が飛び出して発火する危険性があります。
- 揮発性の油分や各種の油脂が付着した衣類

害虫が発生しやすい地域でご使用になる場合は、本機および設置場所の周囲を常に清潔に保つよう十分にご注意ください。害虫による損傷や損害は、保証対象外です。

⚠ 注　意

別売部品の使用

別売部品は、ミーレの純正品のみをご使用ください。純正部品以外の製品を使用した場合、本機の保証内容、性能、および製造物責任に関する請求権は無効となります。

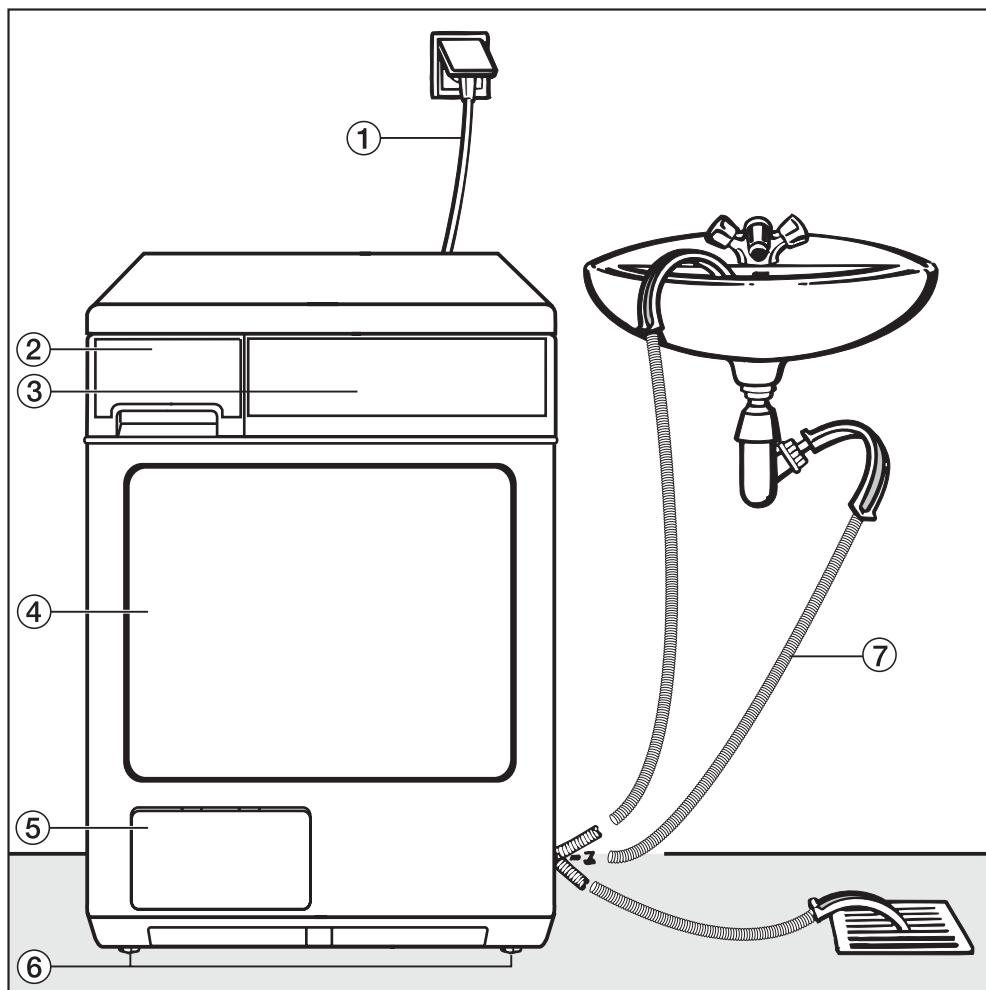
「安全上のご注意」を守らなかったことによって発生した損傷や故障は、保証対象外となります。

正面図

① 電源コード

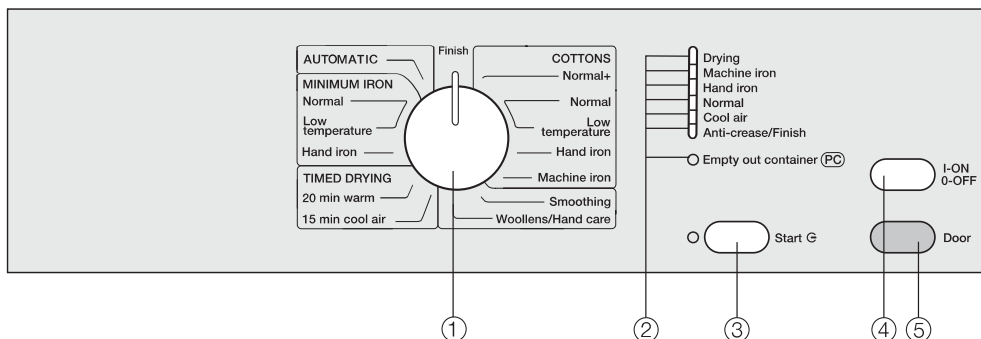
② 排水タンク

③ 操作パネル

④ ドア

⑤ コンデンサーユニットのサービスパネル

⑥ スクリュー式調節脚（高さを４段階に調整可能）

⑦ 別売の排水ホース（洗面台用、洗面台配水管用、排水口用）

操作パネル

① プログラムセレクター

ダイヤルを時計回りおよび反時計回りに回すと、乾燥プログラムを選択できます。

② プログラムの進行表示パネルと表示ランプ

③ *Start*（スタートボタン）

このボタンを押すと、選択したプログラムの運転がスタートします。このランプの点滅は、プログラムのスタート準備が整っている合図です。ボタンを押してプログラムをスタートさせると、ランプは点灯状態になります。

④ *I-On/0-Off*（電源ボタン）

乾燥機の電源のオンとオフを切り換える時、およびプログラムの運転を中断する時に押します。

⑤ *Door*（ドアボタン）

乾燥ドラムのドアを開く時、およびプログラムをキャンセルする時に押します。乾燥機の電源が入っていない状態でも、このボタンを押すとドアは開きます。

電源が入っている状態でこのボタンを押すと、ドアが開いて乾燥ドラム内の照明灯が点灯します。節電のため、照明灯は数分後に自動的に消えます。

上手に乾燥させるためのヒント

乾燥ドラム内に洗濯物を入れすぎないでください。「プログラム一覧表」の「最大容量」欄に記載されている重量を必ず守ってください。一度に乾燥する量が多いと、洗濯物が傷んだり裂けたりしやすく、乾燥が不十分でしわも多くなってしまいます。

**水がしたたるほど濡れている洗濯物は入れないでください。
洗濯機で洗濯物を脱水する際に、適切な設定で脱水してください。**

– ウールおよびウール混紡の製品は、乾燥機にかけると毛足がもつれたり縮んだりしがちです。ただし、*ウール／ハンドケア（Woollens/Hand care）*プログラムを使用して生乾き程度に乾燥させるだけなら問題ありません。

– ダウン（羽毛）入りの服は、品質によっては中に詰めてあるダウンが縮んでしまうことがあります。*スムース（Smoothing）*プログラムを使用して生乾き程度に乾燥させるだけなら問題ありません。

– 麻100%の製品は、取扱表示ラベルに「乾燥機の使用可」と明記されている場合に限り、本機で乾燥させることができます。表示ラベルに記載のない製品を乾燥機にかけると、生地の表面が " 毛羽立ってしまう " ことがあります。ただし、*スムース（Smoothing）*プログラムを使用して生乾き程度に乾燥させるだけなら問題ありません。

– ループニットの製品（Tシャツや下着など）は、品質によっては縮みやすい傾向があります。このような生地が縮むのを避けるには、乾燥させすぎないようにしてください。これらの製品は、購入時に品質表示で縮小率などを確認してサイズを決めるとよいでしょう。

– 低温アイロンマークの製品および綿100%のシャツやブラウス類は、一度に乾燥する量が多いとしわになりがちです。特に、織目の緻密な高品質の生地ほどしわがひどくなります。このような場合は、ドラムに入れる量を少なめにするか、*ミニマムアイロン（MINIMUM IRON）*プログラムの*ハンドアイロン（Hand iron）*レベルを使用します。

– 糊付けした洗濯物を乾燥機にかけることもできます。自然乾燥と同程度に仕上げるには、洗濯糊の量を通常の２倍にしてください。

おろしたての濃い色の衣類は、色移りを避けるために淡い色の洗濯物とは別にして乾燥させてください。

乾燥機の正しい使い方

簡単な手順

番号が付けられた(❶、❷、❸…)見出しは本機の操作の手順を示しています。

❶ 洗濯物を仕分けます。

むらなく乾燥するには洗濯物を次のように分けます。
…どの程度乾燥させる必要があるか
…繊維および編地の種類
…サイズ
…脱水後の湿り気の程度

⚠ 洗濯物に洗剤投入容器などが混じっていると、乾燥中に溶けて乾燥機や衣類を傷める恐れがあります。乾燥前に必ず取り除いてください。

– 縫い目を調べて詰め物や裏地に問題がないことを確認します。
– 布団カバーや枕カバーなどは、他の小物が中に入らないよう、ファスナーを閉じておきます。
– ファスナーは閉じ、ホックなども留めておきます。
– 衣類に縫い付けられているベルトやエプロンの紐は結びます。
– ワイヤー入りのブラジャーは、ネットに入れて乾燥してください。

❷ 電源を入れます。

■「*1-On/0-Off*」ボタンを押して乾燥機のスイッチを入れます。

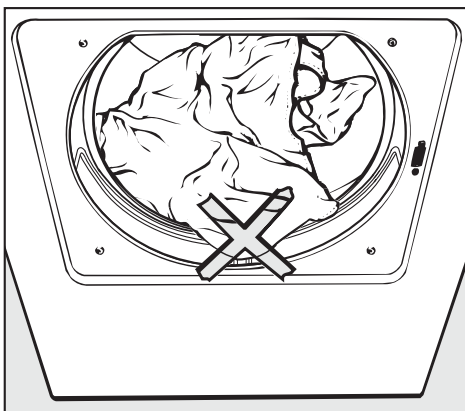
電気を節約するために、洗濯物を入れ終わってからスイッチを入れることもできます。

❸ 洗濯物を入れます。

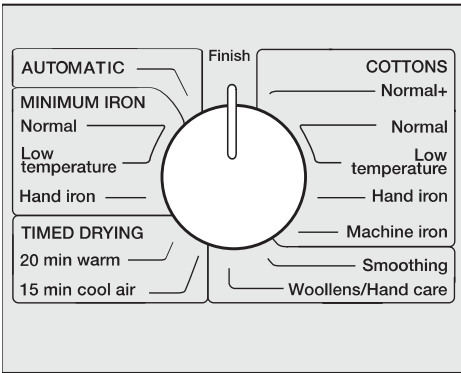
■「*Door*(ドア)」ボタンを押してドアを開けます。

■ 洗濯物をほぐしながら乾燥ドラム内に入れます。

**一度に沢山の洗濯物を入れすぎないようにしてください。
それぞれのプログラムでの適切な量については、「プログラム一覧表」をご覧ください。
一度に乾燥する量が多いと、洗濯物が傷んだり裂けたりしやすく、乾燥も不十分になってしまいます。**

■ ドアを閉める前に、糸屑フィルターがドアに正しく取り付けられているかどうか確認します。

ドアを閉めたときに引っ掛かったり破れたりしないように、洗濯物がドラム内に収まっていることを確認します。

■ ドアにゆっくりと力をかけ、きちんと閉まるまで押して密閉します。

❹ プログラムを選択します。

■ プログラムセレクターのダイヤルを回して適切なプログラムにセットします。

低温（Low temperature）

■ 特にデリケートな素材の衣料（アクリルなど）を乾燥させる場合は、プログラムセレクターを「*Low temperature*」に設定します。

「Low temperature」の場合、比較的低い温度で運転するため、乾燥にかかる時間が長くなります。

❺ プログラムをスタートさせます。

■「*Start*」ボタンを押します。

「*Start*」ボタンの表示ランプが点滅から点灯へと変わると、乾燥プロセスが開始します。

選択したプログラムによっては、操作パネルの右側にある進行表示ランプが進行状況に合わせて点灯します。

プログラムが終了する前には

乾燥プロセスの後にはクールダウンプロセス（「Cool air」）が続きます。クールダウンプロセスが終わると、プログラムが終了します。
Woollens/Hand care（ウール／ハンドケア）および *Smoothing*（スムース）プログラムには、クールダウンプロセスは含まれません。

プログラムが終了したら

「*Anti-crease/Finish*」表示ボタンが点灯します。

衣類をすぐに取り出さない場合には、しわができるのを防ぐため、ドラムは断続的に回転を続けます（「Anti-crease」）。

持続時間：1 時間（*Woollens/Hand care*（ウール／ハンドケア）の場合を除く）

しわ防止の運転時には ...
…選択したプログラムによっては、進行表示ランプも同時に点灯します。
…断続的にブザー音が鳴ります。

❻ 洗濯物を取り出します。

■「*Door*」ボタンを押してドアを開けます。

■洗濯物を取り出します。

ドラム内に洗濯物が残っていないか確認してください。ドラム内に放置された洗濯物が次回の運転時に再び乾燥機にかけられると、乾きすぎて生地が傷んでしまうことがあります。

■「*1-On/0-Off*」ボタンを押して乾燥機のスイッチを切ります。

■ 糸屑フィルターから糸屑を取り除きます。

■ドアを閉めます。

■ 排水タンクは、乾燥サイクルが終了するたびに空にしてください。ただし、「Empty out container(排水タンク満杯)」ランプが点灯したときは直ちにタンクの水を捨ててください。

■ 熱交換器は定期的に掃除してください。

プログラム進行中の変更

プログラムの途中変更

プログラムの開始後も、クールダウンプロセスまたはしわ防止プロセスが始まる前であれば、プログラムセレクターのダイヤルを別のプログラムに合わせることで、プログラムを変更できます。

プログラムの中断

■「*I-On / 0-Off*」ボタンを押すと、乾燥機の運転が止まります。

運転を再開するには:

■「*I-On / 0-Off*」ボタンを押すと、乾燥機の運転が始まります。

木綿(COTTONS)、低温アイロン(MINIMUM IRON)、自動(Automatic)プログラムの場合は、そのまま運転が再開されます。

その他のプログラムを再開するには:

■「*Start*」ボタンを押します。

プログラムをキャンセルするには

■ プログラムセレクターのダイヤルを「*Finish*」に合わせるか、ドアを開けます。

このとき、「*Anti-crease/Finish*」ランプのみが点灯していれば、プログラムがキャンセルがされています。

洗濯物の追加または取り出し

■「*Door*」ボタンを押します。

■ドアを開きます。

⚠ 乾燥プログラムの途中に洗濯物を追加したり取り出したりする場合は、乾燥ドラムの奥のパネルに触れないように注意してください。ドラムが非常に高温になっているために火傷する危険性があります。

■ 新しく衣類を追加するか、もしくは乾燥機から一部を取り出します。

■ドアを閉めます。

■「*Start*」ボタンを押します。

プログラム	衣類と素材	注　　意
木綿（COTTONS） 乾燥レベル		最大容量: 5 kg *
Normal+（標準 +）	一重および重ね縫いの衣類、 さまざまな種類の木綿衣類 （タオル、ジャージーウェアなど）	–
Normal (2)（標準）	同種の木綿生地の衣類 （ジャージーウェア、綿ネル製シーツ、タオルなど）	洗濯物の乾きがよくない場合は次のようにしてください。 – 時間指定（*Timed drying*）プログラムの 20 分・温風乾燥（20 mins. warm）レベルで再乾燥 – 次回は標準 +（*Normal+*）レベルで乾燥
Low temperature（低温）	デリケートな素材の衣類 （アクリル製品など）	デリケート素材の衣類は標準（*Normal*）～低温（*Low temperature*）の範囲で、低めの温度設定にしてください。
Hand iron（ハンドアイロン）	木綿および麻の衣類（テーブルリネン、ベッドリネン、糊付けした洗濯物など）	–
Machine iron（マシンアイロン）	マシンアイロンでプレスする木綿及び麻の衣類、糊付けした洗濯物など	プレスするまでは完全に乾燥しないよう、洗濯物を丸めておいてください。

*　乾いた状態での洗濯物の重量

プログラム一覧表

プログラム	衣類と素材	注　意
ミニマムアイロン 乾燥レベル	**(MINIMUM IRON)**	最大容量: 2.5 kg *
Normal (標準)	低温アイロン表示の合成繊維や混紡繊維の衣類 (プルオーバー、ドレス、ズボンなど) で、標準 (Normal) レベルでは乾燥しにくいもの 木綿と合成繊維などの混紡繊維のテーブルクロス 低温アイロン表示の木綿類	
Low temperature (低温)	デリケートな素材の衣類 (アクリル製品など)	デリケート素材の衣類は*標準 (Normal) ～低温 (Low temperature)* の範囲で、低めの温度設定にしてください。 低温アイロン表示の衣類は、洗濯機で最低 30 秒間は脱水してから乾燥機にかけてください。
Hand iron (ハンドアイロン)	低温アイロン表示の木綿や合成繊維の衣類 (シャツ、テーブルクロスなど) で、ハンドアイロンをかけるもの 例 : アイロンの必要なワイシャツ、ブラウス、作業着、テーブルクロス	低温アイロン表示の衣類は、洗濯機で最低 30 秒間は脱水してから乾燥機にかけてください。デリケート素材の衣類をやさしく乾燥させ、できるだけしわがつかないようにするには、乾燥ドラムに入れる衣類の量を 1 kg 以内にします。 繊維の種類や衣類の量に関係なく、しわにならないよう乾燥します。

*　乾いた状態での洗濯物の重量

プログラム	衣類と素材	注　　意
送風		
Warm (温風)	布地ごとに乾燥時間が異なる素材を使った重ね縫いの衣類 (ジャケット、クッションなど) 各種の衣類 (バスローブ、バスタオル、布巾など)	
Cool (冷風)	アイロンがけのできない衣類	
Woollens Hand care (ウール ハンドケア)		最大容量: 2 kg *
	ウール製の衣類	ウール製の衣類を短時間でふんわりと仕上げます。プログラムの運転が終了したらすぐに衣類を取り出してください。 繰り返し運転はしないでください。 このプログラムではウール製の衣類は完全に乾きません。
Smoothing (スムース)		最大容量: 2.5 kg *
	木綿および麻の衣類。 低温アイロン表示の木綿、混紡繊維、合成繊維の衣類 (綿ズボン、シャツなど)	洗濯機での脱水によるしわが目立たなくなります。 このプログラムでは衣類は完全には乾きません。プログラムの終了後、すぐに衣類を取り出し、物干しかハンガーに掛けて乾かしてください。
自動 (Automatic)		最大容量: 3 kg *
	色柄物とデリケートな衣類を一緒に乾燥できます。	

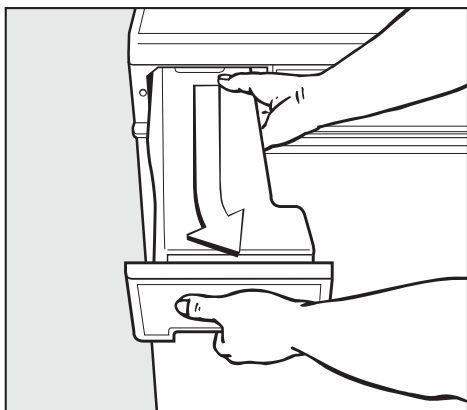
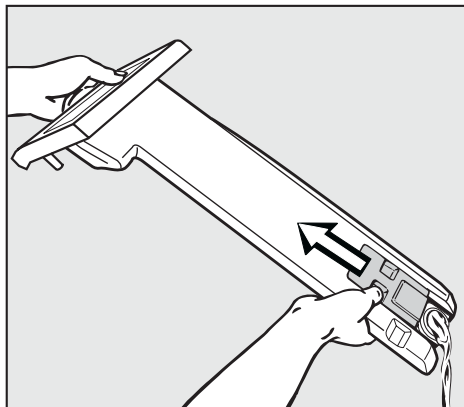
*　乾いた状態での洗濯物の重量

掃除とお手入れ

排水タンクの取り扱い

本機の排水ホースを外部排水口に取り付けていない場合（「設置」を参照）、乾燥運転中に生じる湿気は水滴となっては排水タンクに溜まります。このタンクには約4リットル入ります。乾燥終了後、必ず排水してください。

> **排水タンクは、乾燥サイクルが終了するたびに空にしてください。ただし、「*Empty out container*」ランプが点灯したときは直ちにタンクの水を捨ててください。**

凝縮水が排水タンク容量の上限まで溜まると、乾燥プログラムが自動的に中止され、「*Empty out container*」ランプが点灯してブザーが鳴ります。

- 排水タンクを図のように両手でしっかりと持ち、水平に引き出してから少し右側に傾けるようにして取り外します。
- 排水タンクは必ず両手で水平に持ってください。

- タンク右端のシャッターを左方向に開き、中の水を捨てます。
- タンクを取り付けるには、取り出したときと同様にやや手前に傾けながら両手で持ち、カチッと音がする位置までゆっくり差し込んで固定します。
- 新たにプログラムを選択してスタートさせる前に、本機の電源をいったんオフにしてから再びオンにします。この操作によって「*Empty out container*」ランプが消えます。

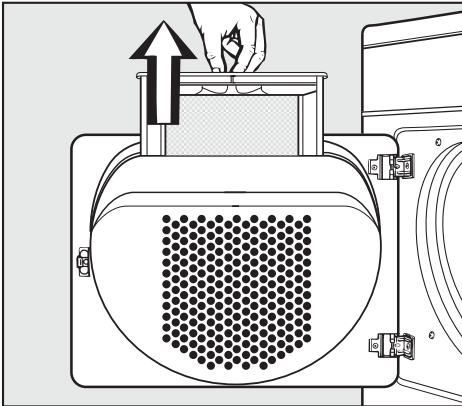
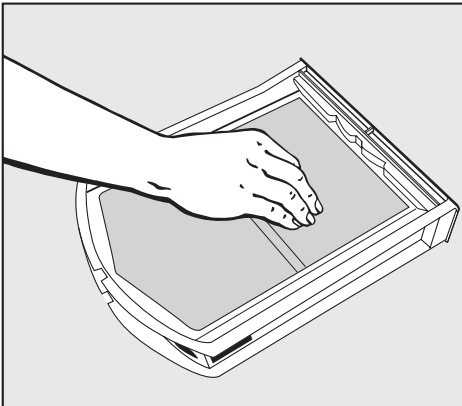
> **凝縮水を飲用しないでください。人やペットなどが飲むと健康を害する恐れがあります。**

完全にすすいである洗濯物を乾燥した場合には、貯水タンクに集められた水は蒸留水です。スチームアイロンや加湿器などに使用することができます。他の機器に損傷を与えないように綿ゴミフィルターで分離してから使用してください（コーヒーフィルターを使用すると簡単に“ろ過”できます）。

設置の時に機外排水工事は施されている場合は、排水タンクの水を排水する必要がありません。

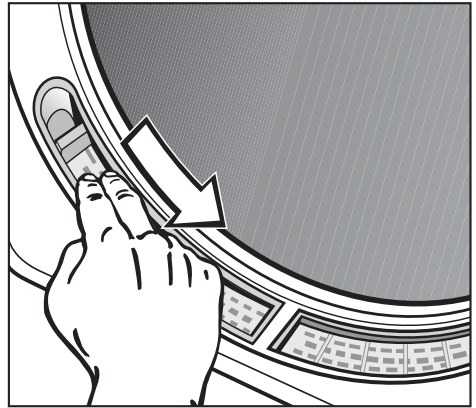
糸屑フィルターの掃除

乾燥プロセスで発生する糸屑は、ドアのポケットと開口部にある3つの糸屑フィルターに集められます。時間の節約だけでなく省エネのためにこれらのフィルターは乾燥プログラムの終了後、毎回掃除してください。

糸屑フィルターの通常の掃除

■ ドアを開き、上図のようにドアの内側のポケットからフィルターを引き出します。

■ フィルタの表面に溜まっている糸屑を指で取り除きます。

■ ドアのフィルターポケット内を確認し、糸屑があれば取り除きます。

ヒント: 糸屑は掃除機（すきま用ノズル等使用）で吸い取ることもできます。

■ 掃除が済んだら、フィルターをドアのポケットに戻し、カチッと音がするまで差し込んで固定します。フィルターの集塵面が手前に向いていることを確認します。

■ ドアの開口部にある2つの糸屑フィルターに溜まっている糸屑を指で取り除きます。

■ ドアを閉めます。

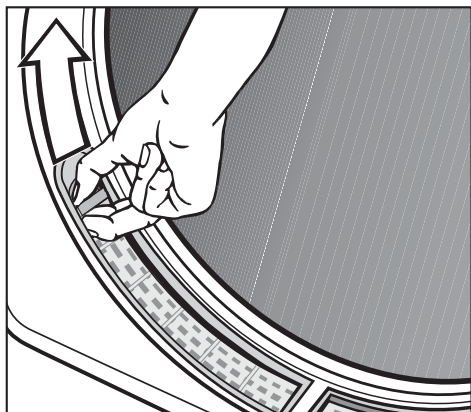
乾燥機を掃除する際には必ず電源プラグを抜いてください。

乾燥機は石鹸水または中性洗剤を使って掃除し、柔らかい布で拭き取ってください（ベンジン・シンナー・クレンザー等は使用しないでください）。

乾燥機には絶対にホースなどで水をかけて洗わないでください。

掃除とお手入れ

フィルターの表面に糸屑が厚くこびりついている場合は、お湯で洗い流すときれいに取り除けます。

■ ドアのポケットのフィルターを取り外す方法については、前のページを参照してください。

■ ドアの隙間のフィルターを外すには、つまみを持ち、上方（図の矢印の方向）に押し上げて外します。

■ フィルターの糸屑をお湯の流水で洗い流します。

■ 次に、目に見える水滴がなくなるまでよく振って水切りをします。

■ フィルターの取り扱いに注意しながら完全に乾かします。

フィルターは完全に乾燥してから取り付けてください。湿ったままのフィルターを取り付けて運転すると、故障することがあります。

■大きいフィルターをドアのポケットに戻し、カチッと音がするまで差し込んで固定します。フィルターの集塵面が手前に向いていることを確認します。

■ フィルターを、つまみのある面が表になるようにしてドアの開口部に取り付けます（2つとも同じなので左右のどちらでも取り付け可能）（図を参照）。

乾燥機本体のお手入れ

乾燥機のスイッチを切り、必ず電源コンセントを抜いてください。

■ 本体外部と操作パネルは、中性洗剤か石けん水を少々含ませた布で汚れを落とします。

■ ドラムおよびその他のステンレス製の部位を掃除する場合は、適切なステンレス専用洗剤を用意し、洗剤の説明書に従って使用してください。

溶剤、研磨剤入りの洗剤、ガラスクリーナー、または多目的洗剤を使用しないでください。これらを使用すると、プラスチック製の表面部分やその他の部位が傷付いたり変質したりすることがあります。また、ホースなどで水をかけないでください。

■ すべての部位をやわらかい布で乾拭きします。

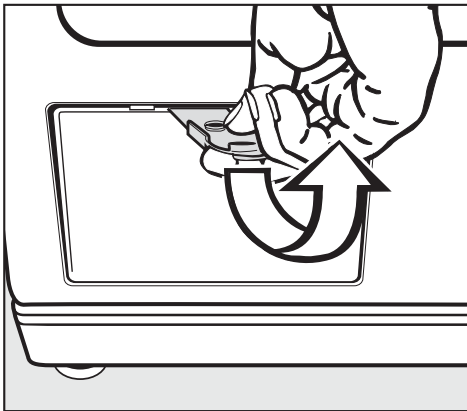
熱交換器の掃除

乾燥機の排気に混じっている洗剤の残りかす、毛髪、微細な糸屑などは、糸屑フィルターで捉えられずに熱交換器に詰まってしまうことがあります。

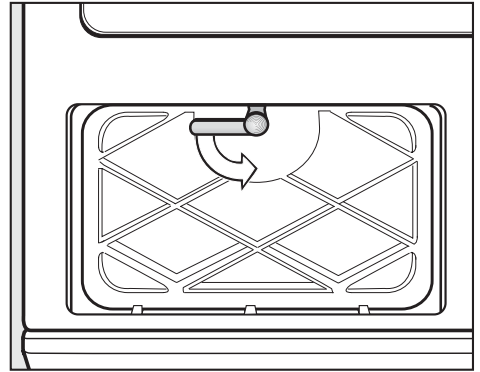
また、乾燥機が設置されている室内のほこりも熱交換器に集まりやすく、ユニットを詰まらせる原因になります。

少なくとも年に 2 回は熱交換器を点検してください。乾燥機の使用頻度が高い場合は、乾燥サイクルの使用回数が 100 回程度になったらその都度ユニットを掃除してください。

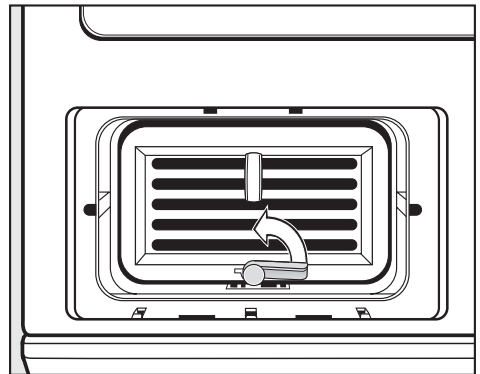
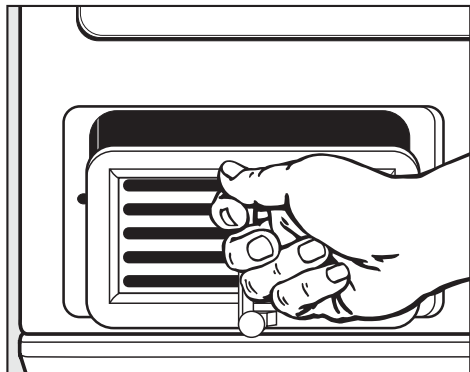
掃除の前には必ず電源プラグを抜いてください。

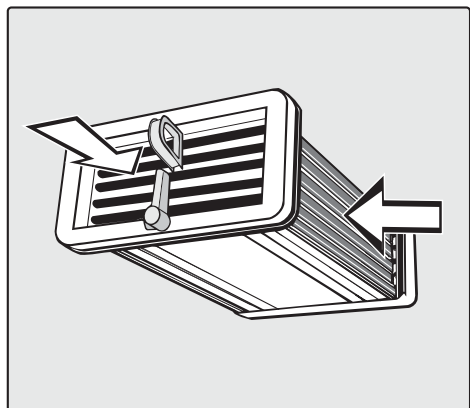
熱交換器の取り外し

■ 図のように、オープナー（黄色いヘラ状のもの）を使ってサービスパネルを開きます。パネルは、不用意に外れてしまわないよう、下辺のカギ形の突起で留められています。

■ パネルを斜め上に引っ張ると、パネルは外れます。

■ 邪魔にならない場所にパネルを置きます。

■ 内側のカバーに付いているレバーを下に引いて、垂直にします。

■ 内側のカバーを手前に引きます。

■ 次に、カバーを斜め上に引いて取り外します。

■ 熱交換機に付いているレバーを上に引いて、垂直にします。

■ ハンドル部を持ち、熱交換器のケースからユニットを引き出します。

熱交換器の点検

■ 明るい場所で、熱交換器を**上図のように**持ちます。

■ ユニットの内部に糸屑などが付着していないかどうかチェックします。 上図の矢印箇所を確認してください。

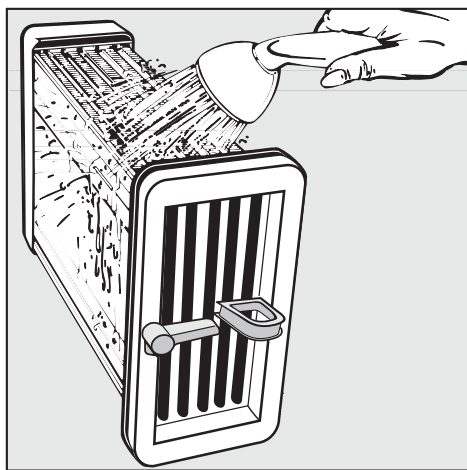
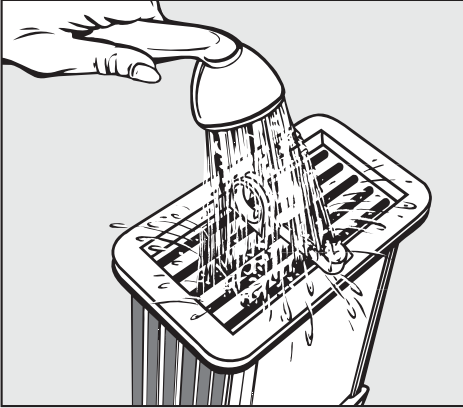
糸屑が付着していない場合は:

■ 熱交換器を元通りに取り付けます（次のページを参照）。

糸屑が付着している場合は:

■ 以下の手順に従って熱交換器を洗浄します。

熱交換器の掃除

■ 熱交換器を洗浄するときは、必ず、以下のようにユニットを置いてください。

■ シャワーヘッドまたは同様の器具を使って、**図のように**熱交換器を側面から洗浄します。

■ 次に、ユニットの正面部から水を流して洗浄します。

■ 洗浄後にもう一度ユニットをチェックして、糸屑が残っていた場合は十分に洗浄して完全に取り除きます。

■ ユニット内部の見える範囲の汚れはすべて洗浄します。

■ ゴム製のシール（目張り）部分も忘れずに洗ってください。

ゴム製シールは絶対に剥がさないでください。また、シールがよじれないように注意してください。

熱交換器をよく振って、目に見える水滴がなくなるまで水切りし、乾燥させてください。

熱交換器の取り付け

■ ハンドルの付いた面を手前に向け、熱交換器をユニットケースに差し込みます。

■ レバーを下に倒して水平にします。カチッと音がしてレバーの突起が窪みに噛み合ったことを確認してください。

洗浄後の熱交換器を格納して内部カバーを取り付けるときは、カバーのゴム製シールを溝に合わせてください。

■ カバーの突起を溝に正しく合わせてから、カバーを取り付けます。このとき、カバーは手前に傾けて持ち、下に向かってゆっくり差し込みます。

■ カバーを閉めたら、レバーを引き上げて水平にし、カバーをロックします。

■ サービスパネルの下辺を溝に合わせ、パネル上部の左右の隅を、カチッと音がして固定されるまで押します。

熱交換器が正しい位置になっているか確認してください。正しくセットされていないと水が漏れる恐れがあります。

こんなとき、どうしたらいい?

乾燥機の使用中に問題が発生したときは、「ご相談窓口」へお問い合わせになる前に、次の表の説明をご確認ください。故障に見える問題の中には、操作方法が間違っていたために発生するものもあり、そのような場合は簡単な処置で正常に使用できるようになります。

⚠ **電気製品の修理作業は、行政機関が定める安全基準に従って、有資格者が行う必要があります。無資格者が修理およびその他の作業を行うと、事故や故障が発生することがあり危険です。 当社は、無許可の工事の責任は負いかねます。**

一般的な問題		
こんなときは	**原因**	**解決方法**
電源を入れても乾燥機が作動しない	不明	– スイッチや操作パネルの操作手順が正しいかどうか確認してください。 –「乾燥機の正しい使い方」を参照してください。 – 電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか?電源は入っていますか? – ドアはきちんと閉まっていますか? – 電源のヒューズが切れたり、電気回路のブレーカーが落ちたりしていませんか?
合成繊維の衣類を乾燥させると静電気が起きて困る	合成繊維の衣類では静電気が発生しやすすい傾向があります。	洗濯機の最後のすすぎ水に柔軟仕上げ剤を入れるか、シート状の柔軟仕上げ剤を乾燥ドラムに入れると、衣類の静電気を軽減できます。

こんなときは	原因	解決方法
糸屑が溜まって困る	糸屑が出るのは、摩擦によって衣類が擦り切れることが主な原因です。乾燥機の使用自体によって糸屑が発生することはほとんどなく、また調査機関による調査でも、布地の寿命には影響しないことが確認されています。	糸屑は糸屑フィルターに集まる仕組みになっており、簡単に取り除くことができます(「掃除とお手入れ」を参照)。
洗濯物の乾きが悪い	種類の違う衣類を一緒にドラムに入れたため、選択したプログラムが適していなかったと考えられます。	– 時間指定 (Timed drying) プログラムの 20 分・温風乾燥 (20 mins. warm) レベルで再乾燥してください。 – 次回はできるだけ適切な乾燥プログラムを選択してください(「プログラム一覧表」を参照)。
乾燥ドラムの入り口の上部に水滴が付く	この乾燥機は、糸屑やほこりが熱交換器内に堆積しにくくするために、防塵材を二重にしたダブルフィルターシステムを採用しています。 ドラム上部の水滴は、この防塵構造に起因するものです。	洗濯物をドラムから取り出す時にこの水滴がついてしまったとしても数分で乾きますので、解決を要する問題はありません。

こんなとき、どうしたらいい?

こんなときは	原因	解決方法
乾燥プロセスに時間がかかりすぎる／スイッチを切っても運転が止まらない	**重要:**以下の原因に応じた解決方法を試す前に、乾燥機のスイッチをいったん切ってから電源を入れなおし、プログラムをもう一度スタートさせてみてください。	
	乾燥機が設置されている部屋が狭いなど、乾燥機への通気が不十分であることが考えられます。このような場合、部屋の室温が急激に上昇して機械の正常な機能を妨げることがあります。	換気をよくするために、乾燥機の運転中は部屋のドアか窓を開放してください。
	糸屑フィルターに糸屑が溜まっているか、洗浄後に湿ったままで取り付けた可能性があります。	– 糸屑や綿埃を取り除いてください。 – 糸屑フィルターは、完全に乾かしてから取り付ける必要があります。
	洗濯物の脱水が不十分	洗濯物は、生地が耐えられる脱水速度で、十分に脱水してから乾燥ドラムに入れてください。
	乾燥ドラムに入れた洗濯物の容量オーバー	選択したプログラムの最大容量を守って洗濯物を入れてください。
	衣類に付いている金属（ファスナーなど）による誤動作。衣類に金属が付いていると、洗濯物の正しい水含有量を乾燥機のセンサーが正しく認識できないことがあります。	– 洗う前にファスナーを閉じ、ホックなども留めるようにします。 問題が解決しない場合は、長いファスナーの付いた衣類は、時間指定（Timed drying）プログラムの 20 分・温風乾燥（20 mins. warm）レベルで乾燥するようにします。
	洗剤の残りかす、毛髪、微細な糸屑などが、熱交換器に詰まっています。	熱交換器の状態を時々確認して、必要に応じて掃除してください（「掃除とお手入れ」を参照）。
	乾燥機のドアの下にある通気口が塞がれています。	通気口を塞いでいるものを取り除いてください。

こんなときは	原因	解決方法
プログラムの運転が止まり、乾燥ドラム内の照明灯が点灯しない	これは故障ではありません。木綿 (COTTONS) またはミニマム照明灯が自動的に消えた後と考えられます。	照明灯は、乾燥機の電源が入っている状態でドアを開くと点灯します。ドアを開けたままにすると、節電のため照明灯は数分後に自動的に消えます。これは故障ではありません。
	電球が切れています。	このセクションの最後に記載されている手順に従って電球を交換してください。
熱交換器のサービスパネルが閉まらない	熱交換器の内部カバーが正しくロックされていないか、熱交換器が正しく取り付けられていません。	– 熱交換器を正しく装着し直し、カバーを確実にロックしてください。 – ゴム製シールのずれやよじれを直してください。
熱交換器を掃除して以来、乾燥機本体から水が漏れるようになった	そのため、糸屑やほこりが熱交換器のケースの底に溜まっています。	– 熱交換器のケース内部に溜まっている糸屑やほこりを布で拭き取ってください。

プログラム進行および障害表示ランプに関する問題

こんなときは	原因	解決方法
「Empty out container」ランプが点灯している	凝縮水の排水タンクが満杯か、排水ホースがよじれて水が溜まっています。	– 排水タンクの水を捨ててください。 – 排水ホースのよじれを直してください。 – 新たにプログラムを選択してスタートさせる前に、乾燥機の電源スイッチをいったん切ってから入れ直してください。
プログラムの運転が途中で止まり、「Hand iron」または「Machine iron」ランプが点滅し、ブザーが鳴っている	不明	– 乾燥機のスイッチを切ってください。 – 再び電源を入れ、プログラムを再びスタートさせます。それでもプログラムが途中で止まり、表示ランプが点滅する場合は、明らかに故障です。ミーレの「ご相談窓口」にご連絡ください。

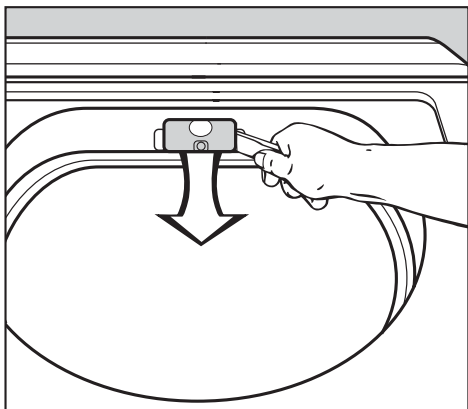
こんなとき、どうしたらいい?

こんなときは	原因	解決方法
運転が止まった。進行表示画面の「*Anti-crease/Finish*」ランプが点灯し、ブザーが鳴っている	これは故障ではありません。 これは、ドラム内に洗濯物がないことが検知され、プログラムがキャンセルされたことを示しています。 また、ごく少量の洗濯物しか入っていなかった場合や、乾いた洗濯物が入っていた場合にも、運転は停止します。	衣類を1つだけ乾燥させたい場合は、時間指定(Timed drying)プログラムの 20 分・温風乾燥(20 mins. warm)を選択してください。 プログラムを変更する前に、ドアをいったん開けてから閉めてください。

乾燥ドラム内の照明灯の電球を交換するには

■ ドアを開きます。

電球を交換する前に、乾燥機の電源コンセントを引き抜いてください。

ドラムの入り口の上部に照明灯のカバーがあります。

■ カバーの縁の隙間に、図のようにオープナー（黄色いヘラ状のもの）を差し込みます。

■ 手首をひねるようにして下方向に力をかけると、カバーが開きます。

必ずミーレの販売店またはミーレ・ジャパン（株）で扱っている耐熱電球を使用してください。

電球のワット数が、乾燥機のデータプレートおよび照明灯カバーに記載されている最大ワット数を超えていないか確認してください。

■ 電球を交換します。

■ 照明灯のカバーを押し上げ、左右の両端をカチッと音がするまで押すと、カバーが正しく閉まります。

閉じたカバーが固定されているかどうか確認してください。きちんと固定されていないと、カバー内に湿気が溜まり、回路がショートする恐れがあります。

修理についての相談窓口

修理

お客様では解決できない問題が生じた場合は、下記までご連絡ください。

- ミーレ取り扱い店
- ミーレの「ご相談窓口」（本書の裏面に記載）

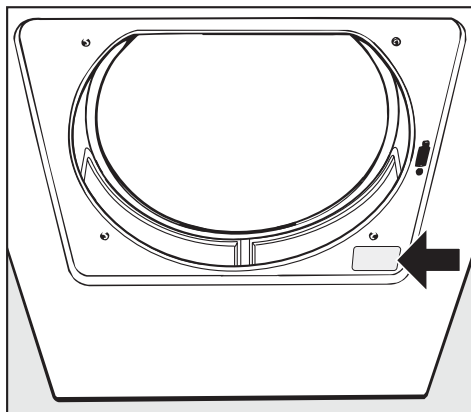
「ご相談窓口」へのお問い合わせ時は、乾燥機のモデルナンバーとシリアルナンバーをお知らせください。これらのナンバーは、乾燥ドラムの入り口下部に付いているデータプレートに記載されています。

サービス向上のため、お客様からのお電話をモニター録音させていただくことがありますのでご了承ください。

PC表示ランプ（サービスエンジニアが点検時に使用）

操作パネル右側の進行表示パネルにある「PC」というランプは、ミーレの修理作業を行うサービスエンジニアが、機械の点検に使用するものです。

別売部品（オプション）

この乾燥機の別売部品は、ミーレ取り扱い店またはミーレ・ジャパン（株）からご購入いただけます。

設置場所

⚠ 設置した後、乾燥機のドアを支障なく開閉できるかどうかを確認してください。

設置場所への本体の搬入

乾燥機を移動する際には、本体の後部に向かって張り出しているフタの部分を持ってください。

本体を箱から出して設置場所まで移動する場合は、本体の正面側の脚部を持って引き出してください。

システムキッチンのカウンターの下に据え付ける場合／キッチンユニットに並べて連結する場合

冷蔵庫および冷凍庫の横には、乾燥機を設置しないでください。乾燥機の背面から出る暖かい空気によって冷蔵庫／冷凍庫の熱交換器周辺の温度が上昇するため、コンプレッサーが常に作動状態になってしまいます。
乾燥機を設置できる場所が他にない場合は、冷蔵庫／冷凍庫を乾燥機から離れた場所に移動する必要があります。

⚠ ビルトインキット*による設置は、適切な資格を持つ施工業者が行う必要があります。
この場合は、洗濯機の上部カバーを、カバープレートに交換します。
この電気製品を安全に使用するために、カバープレートは必ず装着してください。

- 高さ900/910mmのカウンターの下に本機を設置する場合は、スペーサーキット*が必要です。
- 本体の電源コードが届く位置に電源コンセントがあることを確認してください。

* ミーレの販売店またはミーレ・ジャパン（株）家電販売課から別売部品としてご購入いただけます。

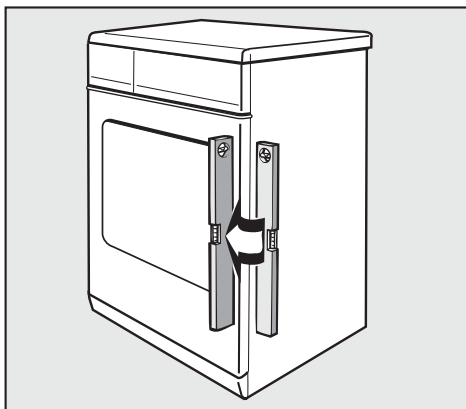
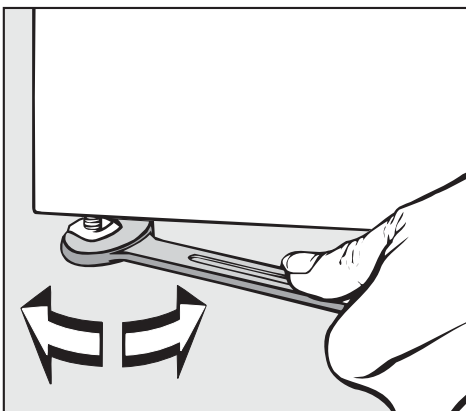
ビルトインキットには、専用の設置説明書が添付されています。

ビルトイン工事の所要時間は通常の場合よりも長くかかることがあります。

洗濯機をキッチンカウンターの下に置く際、上部カバーを取り外さなくても済むスペースがある場合は、ビルトインキットは不要です。
そうでない場合には、ビルトインキットが必須です。

フタの取り外しとカバープレートの装着

本機のフタを取り外してカバープレートを装着する場合は、フタを取り外した後にカバープレートをリアホルダーにしっかりと固定してください。
プレートが固定されていないと、搬出入での安全性が確保できません。

設置調整

本機が正しく安全に動作するには、完全に水平に設置する必要があります。

■ 床に凹凸や傾きがある場合は、スクリュー式調節脚で高さを調整し、本体を水平に設置してください。

⚠ **本機の下に毛足の長いカーペットを敷いたり台輪などを置いたりして隙間を塞がないでください。十分な通気の妨げになってしまいます。**

乾燥機を設置する室内の換気

乾燥機に取り込まれた空気は、乾燥プロセスで使用され、本体背面から放出されるときには温かくなっています。この排気により、乾燥機を設置した部屋の温度は上昇します。したがって、部屋の換気が十分に行われるようにする必要があります。これは、乾燥機を置く部屋が狭い場合には特に重要です。換気が悪いと、乾燥プロセスの運転時間と消費電力が増大してしまいます。

洗濯機と乾燥機の重ね置き

この乾燥機は、ミーレの洗濯機の上に重ねて設置することができます。このように設置するには、洗濯機に適したスタッキングキット*（WTV）が必要です。

* ミーレの販売店またはミーレ・ジャパン（株）から別売部品としてご購入いただけます。

⚠ **スタッキングキットによる設置は、適切な資格を持つ施工業者が行う必要があります。**

乾燥機を再移動する場合の準備（引越し時など）

乾燥機を使用するたびに、生成される凝縮水が少しずつポンプ周辺に集まります。乾燥機の移動時に本体が傾くと、この水が中から流れ出すことがあります。これを防ぐためには、乾燥機を移動する前に1分ほど冷風（Cool air）プログラムで運転してください。内部に残っている凝縮水が排水タンクに溜まるか、排水ホースから外に排出されます。

保証書について

保証書は、販売店または指定サービス店が所定事項を記入のうえお渡しします。その際、必ず「据付日、販売店名、商品引き渡し店名」等が記入されていることを確認のうえ、記載内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

●保証期間は、据付日から１年間です。

ただし、この期間中でも故障の原因や修理の内容によっては有料となる場合があります。詳しくは保証書をよくお読みください。

修理について

修理・サービスを依頼される前に、「こんなとき、どうしたらいい?」をお読みになり、もう一度ご確認ください。ご確認のうえ、なお異常のある場合はご自分で修理なさらずに、必ず販売店もしくはサービス店にご連絡ください。

● 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づき、無料あるいは有料で修理いたします。

● 保証期間経過後の修理

修理により製品の機能が維持、回復できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

● 補習用性能部品の最低保有期間

補習用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。

＊ 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスの依頼について

修理および転居・改築の際の製品移動、その他ご不明な点は、販売店もしくは指定サービス店にご依頼またはお問い合わせください。

●お知らせいただきたい内容

1. 異常の状況
2. 製品名（保証書に記載してあります）
3. 据付日（　　〃　　）
4. 形　式（　　〃　　）

＊ 形式・製造番号はドアを開けると「ステッカー」が見えます。

仕様

高さ	: 850 mm
幅	: 595 mm
奥行	: 600 mm
重量	: 54 kg
ドラム容量	: 100 ℓ
乾燥容量	: 5 kg（乾燥時の重量）
定格消費電力	: 2.6KW
適用ヒューズ	: 20A
排水ヘッド	: 最大 1 m
機外排水ホースの長さ	: 3 m

◎ 設置工事に関する説明書は別途用意しておりますのでご請求ください。

記載内容

● 設置上の注意点

● 床の補強

● 排水設備及び電気設備

● 所要設備との接続／設置方法等

愛情点検

長年ご使用の乾燥機の点検を！

ご使用の際、
このようなことはありませんか

●スイッチを入れてもときどき運転しない時がある
●運転中に異常な音や振動がする
●こげくさい臭いがする
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする
●その他の異常や故障がある

●使用を中止してください●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。

ミーレ・ジャパン株式会社

本社： 〒150-0044東京都渋谷区円山町3-6　E・スペースタワー11F

コールセンター：通話料無料 0120-310-229／03-5784-0039／03-5784-0042